



新世代制震オイルダンパー「HiDAX-R」が「(仮称) OH-1計画」に採用

当社が開発した、新世代制震オイルダンパー「HiDAX-R (Revolution)」が、このたび三井物産株式会社、三井不動産株式会社が大手町一丁目2番地区で推進中の一体開発事業「(仮称) OH-1計画 (東京都千代田区)」に採用されることになりました。本計画は、建物の延床面積が約36万㎡と、都内でも有数の超大型再開発プロジェクトであり、今回建設されるA棟、B棟にHiDAX-Rが導入されます。

HiDAX-Rは、地震による建物の振動エネルギーを一時的に補助タンクに蓄え、揺れを止めるアシスト力として利用する「振動エネルギー回生システム」を搭載し、従来型装置の限界を大幅に超え、世界最高の制震効率を達成した最新鋭の制震オイルダンパーです。一般的な制震構造と比較して、揺れ幅を半減、揺れが収まるまでの時間を約1/10にまで劇的に短縮します。

今回の採用にあたっては、このHiDAX-Rが風揺れから震度7の大地震まで幅広い効果を発揮すること、特に、頻度の高い震度4～5クラスの地震や長周期地震動等に対し、揺れ幅の低減や、短時間での振動の収束に高い効果を発揮することなどが高く評価されました。

※HiDAX-Rは日刊工業新聞社主催の第45回「日本産業技術大賞」において、文部科学大臣賞を受賞しました。



「(仮称) 竹芝地区開発計画」が本格始動

当社が東急不動産株式会社と共同で開発する「(仮称) 竹芝地区開発計画 (東京都港区)」の中核となるA街区 (業務棟) が5月に着工しました。東京圏の国家戦略特別区域の特定事業の1つとして、2020年の竣工に向け事業を推進してまいります。



ベトナムの不動産開発市場へ進出

安定した経済成長を背景に不動産市場の拡大が予想されるベトナムにおいて不動産開発事業を展開していくため、現地のデベロッパーIndochina Capital社との開発新会社を設立しました。今後は建築・開発の両事業を幅広く展開してまいります。